

## 第15号

# 札幌交響くらぶ

発行／札幌交響くらぶ  
 (財)札幌交響楽団内  
 札幌市中央区中島公園1番15号  
 (札幌コンサートホール内)  
 電話 011-520-1771  
 F A X 011-520-1772

## 21世紀 札幌創立40周年を迎える

### 記念事業の概要まとまる

1961年7月に産声を上げた札幌交響楽団は、今年、創立40周年を迎えます。記念事業は、まだ不確定な要素も多いようですが、その概要を白鳥専務理事にうかがいました。

#### メインは初の英国公演

記念事業中最大の事業は、札幌にとっては初となる英国公演です。

これは、10年ごとに英国で開催されている日本文化紹介のフェスティバル、今年は5月から英国全土で行なわれる「Japan 2001」に、地方オーケストラとしては唯一、札幌交響楽団を招請したいという英国側の提案によって実現するものです。それには、英国国内でも高い知名度と信頼を得ている、常任指揮者尾高忠明さんの存在が大きかったと思われます。

公演の期間と都市は現在もまだ調整中ですが、10月22日から11月4日までの2週間程度で、ロンドンをはじめ、マンチェスター、リーズ、バーミンガムなど9～10都市になる予定です。

プログラムは、A、B二種を用意し、Aはドヴォルザーク「謝肉祭」、モーツァルト「ピアノ協奏曲第20番」、マーラー「交響曲第4番」、Bは武満徹「ハウ・スロー・ザ・ウィンド」、シベリウス「ヴァイオリン協奏曲」、「交響曲第2番」です。指揮はもちろん尾高さんで、独奏者は竹澤恭子さん(Vn)外2名が予定されています。

#### 記念CDの制作・販売

世界レーベルの英国シャンドス・レコード社制作のCDが発売されます。新聞でも報道されましたが、すでに昨年5月に英国のスタッフによりキタラ大ホールで収録を終えています。英国公演のプロモーションも兼ねたこのCDは、今月末か来月、遅くとも春先には発売され

ます。指揮は尾高さん、収録曲はすべて日本人の作曲家の作品で、武満徹「映画“乱”より」、「波の盆」、細川俊夫「記憶の海へ～ヒロシマ・シンフォニー～」、尾高惇忠「オルガンとオーケストラのためのファンタジー」です。

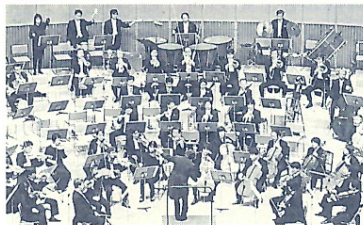
#### 英国公演関連コンサートの開催

英国公演で演奏する曲を中心とした次の3つのコンサートを企画しています。

- ・第438回定期演奏会。9月11日。
- ・平成13年度文化庁移動芸術祭巡回公演。9月16日から22日の日程で、石川県、長野県を巡演する予定。
- ・英国公演壮行演奏会。10月12日、キタラ大ホールで開催予定。

#### 小冊子「札幌40年史」の刊行

題名は未定ですが、「30年史」の後の札幌の歩みを中心に、A4版・50ページ程度の小冊子を刊行する予定です。



40周年を迎える札幌

以上が、事務局で予定している40周年記念事業の概要です。最後に、白鳥専務理事の談話です。「最大の事業である英国公演については、一昨年12月に実行委員会を組織し、各方面にご寄付などのご支援をお願いしていますが、このように厳しい経済情勢ですので、現在、定期演奏会などで行なっている募金活動に、札幌交響くらぶ会員の皆様にも是非ご協力をお願いいたします。」



# 指揮者と語る

2000年11月6日の第429回定期演奏会を指揮されたベルンハルト・ギュラーさんに、練習初日の練習終了後、お泊まりの札幌パークホテルで、おなじみの竹津宜男さんと対談していただきました。

竹津 今日、札幌交響楽団定期演奏会のリハーサルでお疲れのところを、「札幌くらぶ」の対談のために時間をお取り下さりまして、ありがとうございます。

ギュラー どういたしまして。

竹津 札幌は何回目ですか。

ギュラー 三回目です。

竹津 札幌の印象はいかがですか。

ギュラー 寒いですが(笑)。なにしろ、寒い時にしか来ていないものですから。それにしても、札幌コンサートホールは素晴らしいです。前回、あそこでベルリオーズの幻想交響曲を演奏しましたが、音響的にも建物としても大変素晴らしいです。

竹津 ありがとうございます。建てる前の市民運動から関係して、音響設計家や建築設計家などと繰り返しディスカッションを重ねてきた一人なので、ギュラーさんのお言葉はとても嬉しいです。

ギュラー おめでとうございます。

竹津 今回の来日では札幌以外にどちらのオーケストラを指揮なさるのですか。

ギュラー 今回は札幌だけです。南アフリカのケープタウンに住んでいるので、片道31時間をかけて来ました。

竹津 それはありがとうございました。ギュラーさんは世界中を演奏旅行して歩いておられますが、特に印象の深かった街はどちらでしょうか。

ギュラー 今年3月から4月にかけて行ってきた、ロシアのノヴォシビルスクが大変印象深く感じられました。市民の生活は深刻な状態ですが、文化の香りが高く、オーケストラもとてもレベルが高くて、情熱的な演奏をしてくれました。この市民生活の現実とレベルの高いオーケストラとのギャップの大きさは印象的でした。

竹津 そうですか。札幌とノヴォシビルスクが姉妹都市なのはご存知でしたか。

ギュラー 本当ですか。全く知りませんでした。

竹津 ノヴォシビルスク交響楽団の音楽監督だったカーツさんも札幌の指揮をしてくださったことがあります。

ギュラー 素晴らしい指揮者と聞いていましたが、今は残念ながら脳卒中で倒れ指揮ができない状態で、今後また指揮が出来るかどうかかわからないそうです。

竹津 それは残念です。ところで、ギュラーさんが

札幌の反応は

素晴らしい!!

ベルンハルト・ギュラーさん

ケープタウン・フィル

首席指揮者



## ベルンハルト・ギュラーさんのプロフィール

1950年南ドイツの小都市ガイスリンゲンに生まれる。国立シュトゥットガルト音楽大学でチェロを専攻。76年にシュトゥットガルト放送交響楽団にチェロ奏者として入団。79年全ドイツ放送協会主催による「オーケストラ奏者のための指揮者コンクール」第1位入賞。以来、ドイツ国内の各放送交響楽団や歌劇場管弦楽団、スウェーデンのストックホルム放送交響楽団などに招かれ、本格的な指揮活動を始める。81年には、シュトゥットガルト放送響のドイツ演奏旅行の直前に急病で倒れたセルジュ・チェリビダッケの代役を急遽務め、すべての公演を成功させ一躍注目される。その後、チェリビダッケに多くの音楽的助言を得、欧州は勿論カナダやアジアの主要なオーケストラから定期的に招かれ、活発な指揮活動を展開している。97年より、南アフリカのケープタウン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者に就任。



お生まれになったドイツのガイスリンゲンはどんな街なのでしょう。

ギュラー ハハハ、村とまでは言いませんが、人口3万人ほどの小さな街です。景色は素晴らしく美しいのですが、取り立てて特徴のある街ではありません。近くに、刃物やコーヒー・メーカーの製造で世界的に有名なWMFがあります。また、シュトゥットガルトから60kmほどなので、私はシュトゥットガルトの音楽学校へ行きました。

竹津 シュトゥットガルトといえば、ミュンヘンガーが指揮したシュトゥットガルト室内管弦楽団があり、私たちの若い頃はそのレコードのバッハやモーツァルトの演奏が教科書でした。ギュラーさんは実際にミュンヘンガーの指揮をご覧になったことがありますか。

ギュラー 勿論あります。シュトゥットガルト室内管弦楽団は戦後最初に活動を始めた室内管弦楽団で、その後、モスクワやイギリスのセント・マーティン・イン・ザ・フィールドが活動を始めました。

竹津 最近、我々が若い頃ほどシュトゥットガルト室内管弦楽団のレコードを見かけないのですが、現在でも活躍しているのですか。

ギュラー 今でもやっていますが、初期の頃のシュトゥットガルト室内管弦楽団が一番良かったですね。

竹津 ギュラーさんの世界デビューはチェリビダツケさんに代わってと聞いていますが。

ギュラー チェリビダツケ指揮でシュトゥットガルト放送管弦楽団のヨーロッパ・ツアーがあり、最初の2公演は車椅子に座って指揮されたのですが、倒れられ、私はその後を指揮しました。プログラムはシューマンの交響曲第1番、プロコフィエフの「ロミオとジュリエット」などでした。幸運にも私がチェロを演奏していたオーケストラの音楽監督が、この偉大なチェリビダツケでした。指揮者になる人は、オーケストラ奏者としての経験を積んだ方が良いでしょう。客席から先生の指揮を勉強するより、オーケストラの中で勉強の方がずっと勉強になります。チェリビダツケという素晴らしい先生のオーケストラで演奏していたので、私は指揮者になれたのだと思います。

竹津 チェリビダツケさんは、90年にミュンヘンフィルと一緒に札幌で演奏されました。終演後に楽屋へご挨拶に伺って「札幌を指揮して下さい」とお願いしたら「数年中に必ず来ましょう」と約束して下さいましたが、間もなく亡くなられて大変残念でした。

ギュラー 生きていれば必ず来られたと思います。彼は日本の文化、精神風土にとても親近感を持って

いましたから。

竹津 ところで、今回の札幌定期はオール・ベートーヴェン・プログラムですが、ギュラーさんのお申し出なのですか。

ギュラー いいえ、ドイツ人の指揮者なのでドイツの音楽をとということなのでしょう、札幌からのリクエストでした。

竹津 ピアノ協奏曲第1番は聴く機会が少ないので楽しみにしています。

ギュラー ベートーヴェンのピアノ協奏曲は第1番、第3番が大好きです。

竹津 一般的に日本のオーケストラはベートーヴェン、シューマン、ブラームスなどの演奏が苦手と言われていますが、今回の交響曲第6番「田園」はいかがですか。



ギュラー 全くそうは思いません。日本のオーケストラは完璧な高い技術を身につけているが演奏は機械的だという人もいますが、札幌は私がやろうとしていることに、とても素晴らしい反応を見せてくれて、その柔軟性は月曜日（11月6日）の演奏で実証されると思います。ヨーロッパとアジアがこれだけ歴史的・文化的に離れているのに、どうしてアジアの人がヨーロッパの文化を愛情と情熱を持って理解し、きちんと演奏出来るのか、どうしても理解出来ないのです。立場が反対だったら私達はお手上げです。ステージから見ていると、聴衆も熱心で、演奏を聴く集中力はドイツでも見られません。このことについて納得のできる答えをまだ聞いたことがないのですが、きっとあなたなら答えられるのではないですか（笑）。

竹津 6日の演奏を期待し、ご成功をお祈りいたします。ありがとうございます。

ギュラー ありがとうございます。

後記：ギュラーさんは終始紳士的で、とても真剣にお話し下さいました。なお、この対談の通訳はPMFの芝木謙子さんをお願いしました。



# FAN CLUBの和

## 群響を応援する県民の会

今号より、新シリーズ「FAN CLUBの和」を開始します。全国のプロオーケストラのファンクラブ（それに準ずる組織）の活動を紹介します。第1回は、地方オーケストラ第1号として名高い群馬交響楽団の応援団「群響を応援する県民の会」です。

### 「群響を応援する県民の会」の12年

群響が地域に根ざし、市民県民に支持されるオーケストラになるためには、「日フィル協会」の様な支援組織が必要であることを、音楽ユニオン群響では設立当初から論議し主張していました。そして85年の群馬県議会での群響非難に端を発した補助金削減、それに対抗した「頑張れ群響コンサート」を経て、「群響を応援する県民の会」（県民の会）は、群響楽員と一般市民による合同の組織として88年に発足しました。その後12年、両者のボランティアにより当会の活動と運営を続けていますが、これまでの道程は試行錯誤の連続で、大変難しいものでした。

一口に「応援する」と言っても、どの様なことが群響を応援することなのか、という議論からの始まりです。それは、群響楽員と一般市民で構成されている会議の場で行われるもので、現在も毎月の様に行なわれています。県内各地での群響楽員との交流を目的としたコンサート、定期会員の拡大運動、東京公演へのバスツアー、群響合唱団の設立、(助)群馬交響楽団との共催による「クリスマスパーティー」などがそこから生まれ、現在も継続しています。

「県民の会」発足当初は、ものめずらしさも手伝って、群馬県内各地で「コンサート」がしばしば催されました。そして94年の海外公演の時には、いち早く募金活動を行い、群響に200万円を寄付することが出来ました。あわせて「同行ツアー」も企画し、これには群響ファン約200名が参加し、ともに欧州の地を踏みました。この様に、短期的かつ具体的な目標を目の前にした時期には大変盛り上がった当会の活動も、この海外公演を境に元気がなくなり、低迷の時期を迎えました。

初の海外公演を成功裡に終え、退職制度が確立して楽員が若返り、かつての「補助金削減」による「存亡の危機」とも言えるような飢餓感が風化したこと。バブル経済崩壊後、他の地方オーケが補助金削減や賃金カットされている中、音楽的にも高い評価を得るようになって、「音楽家は演奏面だけやっていれば良い」という安心感によるものでしょうか、群響側からの積極性が以前と比べて薄れたのが要因です。

再度「県民の会」の活動を盛り上げる方法は、薄れつつあるこの活動に対する関心、理解、意識を当事者である楽団員の中から高めること。そして、オーケストラの主役である楽員と一般市民の対等の議論の中で、群響側が「この様なオーケストラになりたい」という、社会から理解を得られる様なビジョンを示し、「この様なお願いをしたい、共にやりましょう」という強い意志を示すことです。

順序が前後しますが、「県民の会」発足当初、群響理事者側は当会とその活動に対して否定的な考えを持っていました。しかし、地方オーケストラの多くが楽団ぐるみで応援組織への取り組みに着手している近年、お互いに理解を深める傾向にあります。今世紀末から21世紀にかけて当会では現在、本拠地ホール（新音楽ホール）建設、第2回海外公演の実現を群響、そして群響ファンを含む多くの市民共通の目標に据えて活動の盛り上がりを図ろうというところです。

群響を応援する県民の会 事務局

### 群馬交響楽団

1945年高崎市民オーケストラとして発足。47年群馬フィルハーモニー・オーケストラと改称、プロ楽団となる。55年楽団をモデルに映画「ここに泉あり」公開、全国の注目を集める。63年(助)群馬交響楽団と改称。以後、N響に次ぐ歴史の楽団として、日本の交響楽運動に貢献。群馬県の文化の象徴となっている。94年には音楽監督高関健指揮のもと、欧州4か国に海外公演。東京公演も積極的に行い、各方面から高い評価を得ている。89年の山本有三記念「郷土文化賞」をはじめ、受賞多数。

### 群響を応援する県民の会

1988年設立。会員数、4地区の団体会員1278名、個人会員198名、合計1476名。年間の主な活動は広報紙「翔け群響」の発行（年3～4回）、地区会主催コンサート（室内楽、各会1～2回）、東京公演バスツアー（毎回40名程度参加）、群響合唱団Tシャツ・CDの制作、群響クリスマス・パーティーの開催（昨年で11回目）、群響演奏会の後援等。楽員と一般市民共同の団体。当面の活動の重点は、新本拠地ホールの建設と海外公演の実現等。



## 札幌物語 XV

### 道内公演 5

～二度あることは三度ある～



札幌にとって、浦河町は鬼門に当たる方角だったのででしょうか、または私のせいだったのででしょうか、浦河公演はことごとく雨にたたられました。

最初は、1979年10月のことでした。日本交響楽振興財団の助成事業として、井上道義指揮での、三笠市、恵庭市、浦河町の3連続公演の2日目、恵庭公演が始まってから「車軸を流す」とはこのことかと思う程の猛烈な降りになり、アンコールに応じて井上道義氏はふざけて傘をさして指揮し、聴衆を喜ばせたほどでした。

翌朝6時に、演奏会の立ち会いに来ていた日本交響楽振興財団の理事から「テレビで、国鉄日高線の線路が流されて不通になったと言っているけど、大丈夫だろうか」と電話があり、眠気も吹っ飛んで、札幌駅や道警に電話をかけまくった結果、国鉄日高線は土砂崩れのため不通になり回復の見込みなし、国道も通行止めとわかりました。

井上氏、財団理事との協議の結果、浦河公演の延期を決定し、翌年の3月に改めて実施しました。協議の場での井上氏のしょげ返った様子は、前日のアンコールとは対照的でした。

2度目は、81年7月6日に浦河町ファミリースポーツセンターで行われた「道新音教」で、前夜からの降雨量は170ミリを超える土砂降り

で、公演中に「……地区の人は、現在道路が通行可能なので、今のうちに帰宅して下さい」のコメントを入れながらの公演でした。勿論、鉄道も国道も不通になり、遂に、浦河町で足止めになりました。

ところが、翌朝新聞が配達されたのです。新聞販売店に、どの道が通れるのか聞き出し、バスをチャーターして帰りました。

3回目は、87年7月に予定したグリーンコンサートです。当日、なんとなく心配で、早朝5時頃浜に出たら「今日は山背だから雨だね」と言う漁師さんの言葉が聞こえてきました。すぐに气象台に問い合わせたら「レーダーには雨雲は現れていません」との答え、午後2時の開演なので、11時頃再び問い合わせたが同じ答えでした。たしかに曇ってはいるが雨は降っていない。ステージでの練習も無事終えて、聴衆は3千人を超えようとした時、突如大粒の雨が降り始め、集まった聴衆を目の前にして、中止のアナウンスをしなければならなくなりました。ところが、拡声装置も水を被って使えなくなり、交通整理に来ていたパトカーのハンディ・スピーカーを借りて中止を伝える有様でした。

この時は、翌年の3月に体育館で「カムバック・グリーンコンサート」を催しました。

(竹津宜男)

## オーケストラなんでもQ&A

Q. オーケストラの楽団員になるのは大変に難しいとよく聞きますが、オーディションを受ける資格に、国籍、性別、年齢などは関係あるのでしょうか。

A. 一時、ウィーン・フィルの「女人禁制」が世界的な話題になり、賛否両論が華々しく戦わされたり、国によっては演奏拒否が論じられたりしたのはご承知の

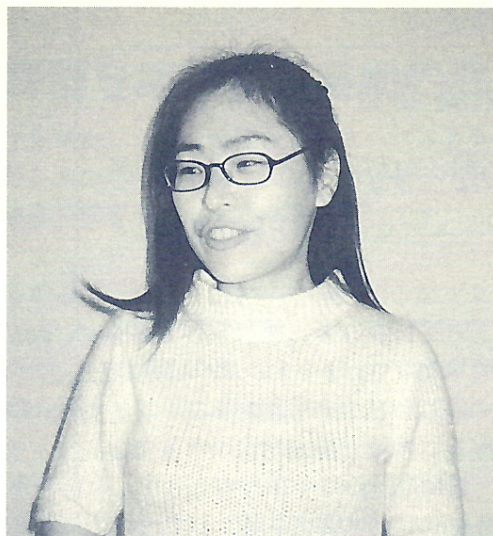
通りです。世界中のオーケストラには様々な基準があると思いますが、札幌の場合をお答えします。日本中のオーケストラは大体似たようなものだと思いますが、国籍、性別は関係ありません。年齢は原則として35歳までです。



## PLAYER'S TALK

札幌交響楽団 ヴィオラ奏者

ば ば じゅんこ  
馬場 順子 さん



### 親のカタキで…

小学2年生の時、音楽好きな母に勧められヴァイオリンを習い始めました。母が子どもの頃は、悠長に習い事なんかは出来なかったようで、自分の夢を託すというのか、カタキでもとるかのようにならぬにヴァイオリンを習わせたわけです。でも、そのおかげで手に職もついで（笑）将来をあこれ悩むことも無く、今こうして好きな仕事が出来るとから、…本人の前では言いませんが、感謝してます！

### ヴァイオリンとヴィオラをぐるぐる

高校・大学とヴァイオリン専攻でしたが、学校のオーケストラの演奏会では人数の関係上、時には1回の演奏会で第1ヴァイオリン、ヴィオラ、第2ヴァイオリンを弾くパターンもありまして、高校1年の時、初めてヴィオラを手に入れました。それから、ヴィオラの、トコトコ刻んでいくようなところが好きになりました…現在に至っております。

### 札幌入団！

プロのオケで仕事を、とは決めていましたが、元来がノンビリ屋で（笑）、大学4年の秋に、調べてみたら、1週間後に札幌のオーディションが東京であるという情報。大慌てで書類をそろえ、楽譜を取り寄せ、無事というか奇跡というか、合格出来ました。当時、大阪の実家から通えるオーケストラには募集は無く、どうせ一人暮らしになるのなら！…と迷わず札幌行きを決めました。親元を離れて一人暮らし、寂しかったのでは？と思われるでしょうが、全然平気。この明朗快活な性格のせいかな（笑）入団当初から、回りの皆さんには本当に可愛がって頂きました。

### ヴィオラはあんこ？!

ヴィオラの魅力っていうのは、例えば、おまんじゅうがあるとすると、ぱっと目を惹く美味しそうな皮の部分がヴァイオリン、外からは見えないけれど味

を決めるあんこがヴィオラ。それがヴィオラの美味しいところなんです！

### 室内楽もやっています

イグナツ弦楽四重奏団でベートーベンの弦楽四重奏全曲演奏を目標に、年に2回演奏会をやっています。

オーケストラと室内楽は楽しさが違いますね。室内楽は、旅行に例えると、自由はきかないがみんなで楽しい団体旅行的なオーケストラと、自由だけれど自分で綿密に計画を立てなければならない一人旅的なソロの、良い所・悪い所を取り合わせたグループ旅行のようなものですね。寄り道したり、計画を変更したり、お互いの意見を出し合いながら旅をする、そんな楽しさが室内楽にはあるんです。お客さんの反応も手に取るように伝わってきます。それが楽しい時もあり、シビア～な時もあり…（笑）。

ちなみに、次回の演奏会は2月です。

### 札幌くらのみなさまへ

いつも応援していただき、本当にありがたいな、と思っています。でも、みなさんが札幌に何を望み要望されているのか、もっと聞こえてきたらいいと思います。くらぶ側からも「こういうのは無理だろう」とか思わないで、どんどん要望など言っていたきたいですし、こちらもそれに対して出来る限り応えていきたい。そのうち、逆にこちらから「こういうのやってほしいけど、どう？」なんて言えるようになったり、少し時間はかかると思いますが、もっと密接に、お互いに能動的になって意見を出し合えるようになればいいなと思っています。私もみなさんからいろいろ話を聞きたいな、と思っていますし、みなさんも私たちの声をもっと聞きたい…かな？聞いていただけますよね！（笑）



## 札幌交響楽団 チェロ奏者

あらかし  
荒木 均 さん

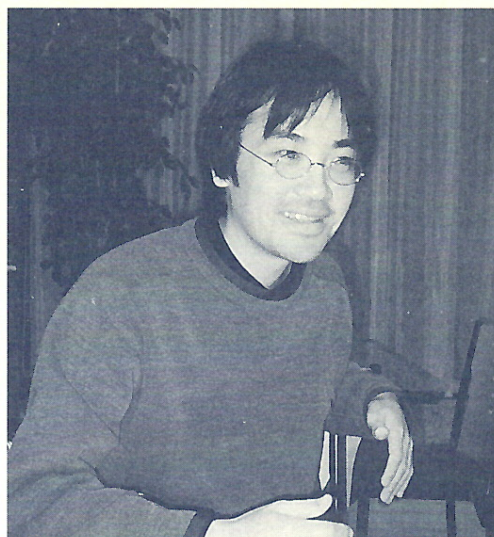
### チェロはとにかくカッコイイ

中学の親友が「ほくでんファミリーコンサート」に通っていて、最初は無理やり連れていかれていたのですが、そのうち、事前に曲を聴いて、ある程度覚えていくと、2時間が楽になると学習して、FMでクラシック番組を聴くようになったのが、クラシックにはまるきっかけです。友人には感謝？してします(笑)。聴くだけでは飽き足らず、演奏したいと思うようになり(母はピアノ、弟達もギターやフルートが上手だったのでコンプレックスもあった)、弾いている姿やケースを持って歩く姿がカッコイイと、密かに憧れていたチェロを迷わず選びました。札幌の上原与四郎先生に習いだしたのが高校1年の秋です。上手に弾けないとかっこよくないので一生懸命練習しました(笑)。

### 札幌に入団するまでは？

チェロを始めたのも遅いですし、プロなど、夢にも思いませんでした。大学も経済学部に入りました。大学のオケや、首都圏の大学選抜メンバーで組織されているジュネス・オーケストラで弾いていました。ジュネスに入るのは高校の頃からの目標でしたし、テレビ放映も魅力でした。大学生生活も終りに近づいた頃、札幌のエキストラに呼んでもらい、初めてプロのオケを経験し、当然のことなのですがあまりのレベルの違いに驚きました。バブルの頃だったので、その後も東京でフリーの仕事に結構ありつけました。いっそ大学をやめてしまおうかと迷っていた頃に、第1回PMFに参加できたのをきっかけに、大学をやめて東京芸大の別科に入りました。生活費や学費のため、各地のオケなどで弾いていましたが、先行き不安で、死に物狂いで毎日練習しましたよ(苦笑)。ただ、オケに入団するなら札幌しか考えていませんでした。上原先生が定年退団なさって、オーディションがあり、入団することが出来ました。客席で子どもの頃から見続けた人達の仲間として演奏出来ることは本当に幸せで、あまりの幸せで眠れず、布団の中で足をバタバタさせたくらいです。それくらい当時の僕は、くらぶの皆さんのように札幌フリークでしたよ。

荒木さんのホームページが好評のようですね  
98年の元旦にスタートしたのですが、3年の間に



テレビや雑誌などにもとりあげていただき、札幌ファンを中心とするネットコミュニティを、少しは作れたのではないかと考えています。1日平均130アクセス、トータル6万数千アクセスです。大したもんでしょ(笑)。一方通行ではなく、掲示板やリアルタイム会議室など、それこそ昔の僕のような、札幌オタクたちが気軽にやりとりできる仕掛けにしたつもりです。札幌の公演日程や楽員の動静など、札幌の非公式のページもありますので、是非くらぶのみなさんにも、もっと見て参加していただきたいです。

### 札幌くらぶについて

楽員とファンがダイレクトに接触できる、貴重な場だと思います。さらに有効に活用できればいいですね。クラシックの演奏家って、神経質そうに見えたりしますが、皆楽しい人たちばかりですし、お客さんとの触れ合いも求めています。お客さんサイドからももっと歩み寄ってほしいですね。そのためにも、僕のホームページは使えますよ(笑)。

現在の、札幌をとりまく音楽環境は、地方都市の中では模範的だとは思いますが、例えば、いい指揮者が来た時、いい演奏をした時、それを正当に評価できる人材は、どうしても東京に集中してしまいます。地方文化発展のためにも、札幌はもちろん他の団体に対しても、単なる好き嫌いを越えた、客観的で冷静な判断が下されるような環境作りのために、くらぶの皆さんがイニシアチブをとって下さることをとっても期待しています。

### 荒木さんのホームページ

<http://www.ct.sakura.ne.jp/~rohche>

(インタビューー 鎌田清美 長屋順子  
西野留理子)



## from 「札幌くらぶ」

会員の皆さんは、札幌くらぶはどこでどのように活動の具体案が決められているのだろう、と疑問に思っているかもしれませんね。そこで、今回はそれをご紹介します。

札幌くらぶの活動の基本は総会で決まりますが、実際に総会の意志を受けて活動の具体的な事柄を決めるのは“スタッフ会議”です。“スタッフ会議”では、総会の意志に基づき、くらぶの活動の具体的な日程・内容の決定、会報の評価・次号の内容決定等が話し合われています。

スタッフには会員であれば誰でもなれます。札幌くらぶのために、ボランティアで協力して下さる方なら大歓迎です。

実際に、どんな話し合いがされているのか、昨年10月11日に行われた会議の一部をドキュメンタリー風にご紹介しましょう。この日は、9月20日の定演後の交流会の反省が主なテーマでした。

A どうでしょうか、今思うといろいろ反省点がありますよね。マイクの音が上手く聞こえなかったとか、楽員と会員が上手く混ざり合えなかったとか。

B 出席者の数が予想外でしたからね。60人くらいの出席の返事で用意していましたから。実際には当日の申し込みで100人を超えたんじゃないですか。

C まさかあんなに多くなるとは思ってもいなかったもので、名札の予備も尽きてしまい、申し訳なかったと思っています。

A いや、いや、それは仕方なかったと思いますよ。

D 私の知り合いの会員は、楽員だけで固まってしまう、中に入れず、話ができなかったと不満をもらしていました。

A 楽器を置く場所がひとつで、楽員さんはどうしても楽器が心配なので、そこに固まってしまうのですね。何とか考えなければなりませんね。

E でも、皆さん結構楽員の方と楽しそうにお話してましたよ。

F そうですよね。楽しそうに交流してましたよね。

C 人数が増えたので、飲み物も足りなくなってしまいました。何せ予算の関係もあって……。

G 楽員の会費をくらぶが負担していくのは大変ですよ。外国では、飲み物については、その都度各自が負担して受け取る方式でやっていますよ。

C やはり、スピーチなり演奏なり、何か核になるものが欲しかったですね。

A でも、あの状況ではどうでしょうねえ。ちょっと無理ですよ。

H どうなのでしょう、定演後の交流会は、あの調子で、もっと安い会費で、従来のような交流会は別に企画することには。

～反省は更に続きました。～

### 第3回札幌くらぶコンサート開催のお知らせ

皆様にご好評をいただいております「札幌くらぶコンサート」を、今年も次の通り開催いたします。皆様のご来場を、実行委員一同心よりお待ち申し上げます。

WHEN 2001年5月26日(土) 16:30 開場 17:00 開演

WHERE 札幌コンサートホール Kitara 大ホール

WHO 指揮とお話 青島広志(作曲家)

WHAT ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」 他

TICKET 料金は前2回と同じく、全席指定、会員・一般 2500円、親子券 3000円、高校生以下 500円の予定です。

会員先行予約開始は3月上旬、一般発売開始は3月中旬の予定です。

◎これは予告ですので、チラシ、ポスター等でのご確認をお願いいたします。

### 編集後記

あけましておめでとうございます。21世紀に合わせ、誌面も少し改まりました。より親しま

れる編集を心がけたいと思います。皆様の一層のご支援をお願いいたします。(佐藤良次)